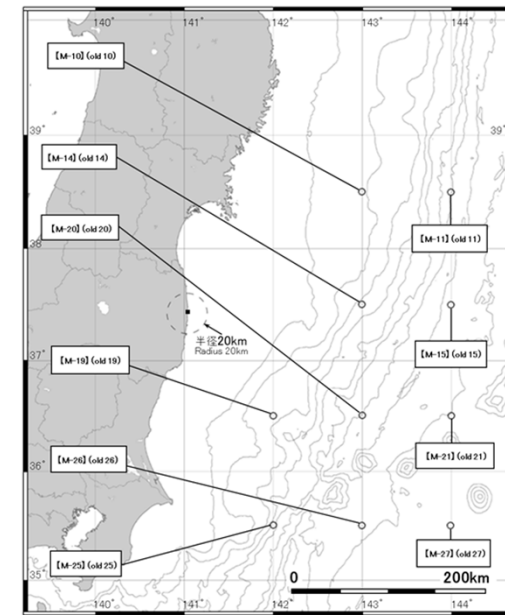
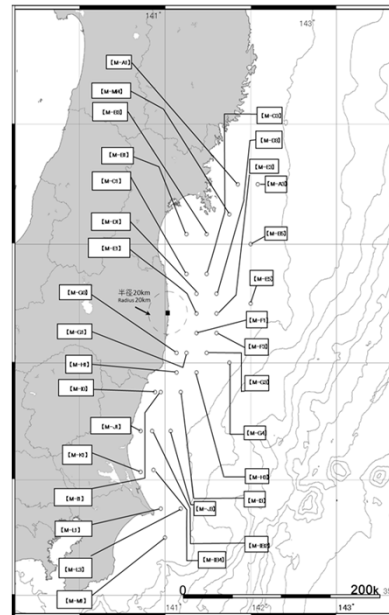
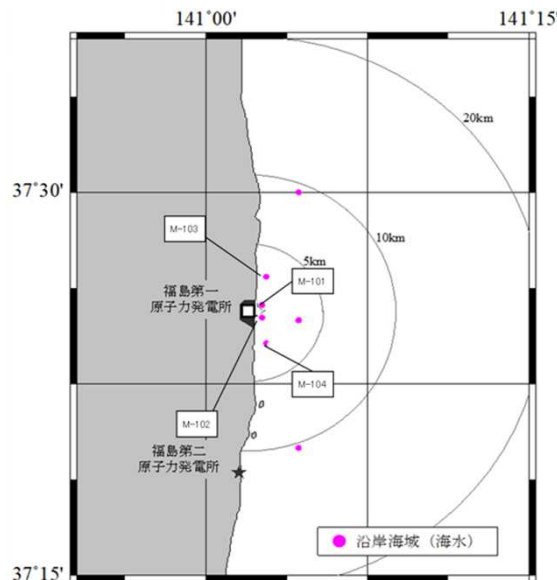


海域のモニタリングに関する 原子力規制委員会の取組について

原子力規制庁

1. 原子力規制委員会によるモニタリングの実施

- 福島第一原子力発電所事故で環境中に放出された放射性物質をモニタリングするため、原子力災害対策本部の下にモニタリング調整会議を設置し、総合モニタリング計画を策定した。当該計画に基づき、関係省庁や地方公共団体、原子力事業者等が連携して放射線モニタリングを実施している。
- モニタリング調整会議の下、関係省庁と連携し、ALPS処理水の海洋放出を踏まえた海域モニタリングを放出の開始前から行うべく検討・準備を進める。
- 引き続き環境放射線モニタリングの結果を公表していく。



福島第一原子力発電所近傍での海域モニタリング

宮城県・福島県・茨城県・千葉県沖

外洋

2. 福島県周辺での海域モニタリング

総合モニタリング計画に基づき、海域モニタリングのうち、セシウム134、セシウム137、トリチウム、ストロンチウム90のモニタリングを実施。

エリア	地点数	頻度	サンプル数	測定核種
近傍	4地点	12回/年	48/年	セシウム134 セシウム137 トリチウム ストロンチウム90
沖合	32地点	4回/年	336/年	セシウム134 セシウム137 トリチウム
外洋	10地点	2回/年	100/年	セシウム134 セシウム137

モニタリング結果(令和2年度)

核種	測定値	(参考)検出下限値 ^{※3}
セシウム134	<0.0018 Bq/L ^{※1}	0.00073 Bq/L
セシウム137	<0.059 Bq/L ^{※1}	0.00052 Bq/L
トリチウム	<0.18 Bq/L ^{※2}	0.054 Bq/L
ストロンチウム90	0.00057~0.0022 Bq/L ^{※2}	0.00024 Bq/L

※1 令和3年2月までの結果

※2 令和3年1月までの結果

※3 原子力規制委員会が行ったモニタリングにおける検出下限値。計数率等により測定毎に変動するため平均値を示している。

注 原子力規制委員会のデータのみ。出典は原子力規制委員会のホームページ

3. IAEA協力による海域モニタリングの信頼性・透明性の確保

- 福島県沖を中心とする海洋モニタリングデータの国際的な信頼性・透明性の向上のため、国際原子力機関（IAEA）との協力により試験所間比較分析（ILC：Inter-Laboratory Comparison）を実施している。
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関する周辺海域のモニタリングに関して、プロジェクトプロポーザル（2014年－2016年）に基づき、IAEA環境研究所と日本政府（及び関係機関）が協同してILCを中心とした取組を実施した。現在もプロジェクトプロポーザル（2017年-2020年）に基づき、取組を行っている。2021年以降も継続に向けIAEAと調整中。
- ILCでは、IAEAと日本双方が同地点のサンプルを共同採取し、個別に分析を実施して、その結果をクロスチェックしており、IAEAは、日本の機関の分析データが高い品質を有しており、信頼性のある比較可能な結果を報告していると評価している。

海水試料採取



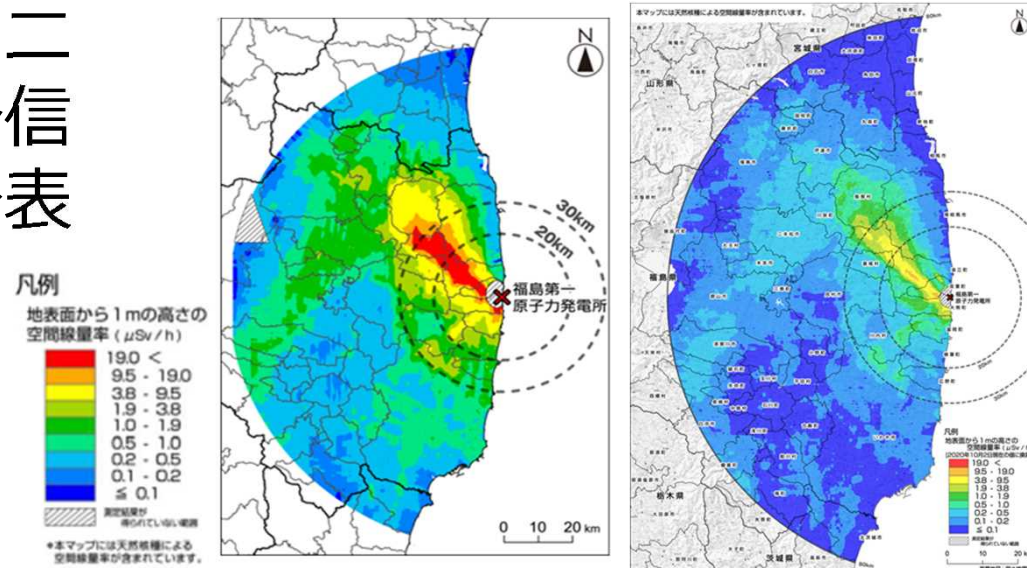
海底土試料採取・前処理



4. 国内外への情報発信

- 原子力規制委員会では東京電力福島第一原子力発電所近傍の環境放射線モニタリングの結果を国内外に向けて発信するためにホームページを通して公表している。

80km圏内における空間線量率の分布マップの推移 (航空機モニタリング)



事故1ヶ月後(2011年4月29日)

事故115ヶ月後(2020年10月29日)

放射線モニタリング情報(英語版)

Monitoring information of environmental radioactivity level

Japanese

NRA, Japan
Nuclear Regulation Authority

Home | Monitoring plans | Monitoring results | Report | Database / Distribution map | Others

- 目次
- × 閉じる
- 1. Monitoring plans
- 2. Monitoring results
- 3. Report
- 4. Database / Distribution map
- 5. Others

Sea area monitoring

The relevant ministries (including the NRA) conduct the monitoring of seawater, sea-bottom soil and biota, and publish the results of the monitoring.

→ MORE

東京電力福島第一原子力発電所から2キロ以内の海域の放射能データ

Sampling point	Sampling Date	Ci-134	Ci-137	Gross β	I-131	Si-32	Gross α	Pu-238	Pu-239+Pu-240
T-1	2021/1/4	0.0024	0.054	11 ^{*1}	1.3	0.0074	ND(1.8)		
	2021/2/1	0.0057	0.12	12 ^{*1}	ND(0.91)	0.011	ND(1.9)		
	2021/3/1	0.0056	0.13	13 ^{*1}	ND(0.84)	0.0090	ND(1.8)		
M-101	2020/11/12	0.00038	0.0097	0.11	0.00086				
	2020/12/4	0.00055	0.0096	0.069	0.00079				
F-P03	2021/1/14	ND(0.0020)	0.0087	0.12	0.00073				
	2020/11/12	ND(0.0003)	0.017	0.03 ^{*2}	ND(0.34)	0.0008	ND(9 × 10 ⁻⁵)	ND(9 × 10 ⁻⁵)	
	2020/12/4	ND(0.0003)	0.032	0.03 ^{*2}	ND(0.33)	0.0009	ND(9 × 10 ⁻⁵)	ND(8 × 10 ⁻⁵)	
F-P01	2021/1/7	0.004	0.056	0.04 ^{*2}	ND(0.34)	0.0020	ND(7 × 10 ⁻⁵)	ND(7 × 10 ⁻⁵)	
	2020/11/12	ND(0.0003)	0.012	0.04 ^{*2}	ND(0.34)	0.0007	ND(1.0 × 10 ⁻⁵)	ND(8 × 10 ⁻⁵)	
T-2	2020/12/4	ND(0.0003)	0.031	0.02 ^{*2}	ND(0.33)	0.0009	ND(9 × 10 ⁻⁵)	ND(1.0 × 10 ⁻⁵)	
	2021/1/7	ND(0.0002)	0.016	0.05 ^{*2}	ND(0.34)	0.0006	ND(7 × 10 ⁻⁵)	ND(7 × 10 ⁻⁵)	
T-2	2021/1/4	0.0016	0.035	11 ^{*1}	ND(0.92)	0.0098	ND(1.8)		
	2021/2/1	0.0021	0.044	13 ^{*1}	ND(0.93)	0.0056	ND(1.9)		
	2021/3/1	0.0035	0.078	10 ^{*1}	ND(0.83)	0.016	ND(1.8)		